

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長:ジェニファー E. ジョーンズ
 第 2550 地区ガバナー: 佐貫直通
 事務所:〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15
 ペルヴィ宇都宮内
 TEL:028-651-2550
 FAX:028-651-2551
 E-mail: m2550@agate.plala.or.jp



会長: 植竹一裕 幹事: 大島三千三
 事務局: (有)大島商店 大島三千三
 代表取締役 大島三千三
 〒329-3155 那須塩原市笹沼262
 TEL:0287-65-0863・FAX:0287-65-3381
 E-mail:3003@mvp.biglobe.ne.jp
 例会: 国民の祝日を含まない週の水曜日
 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2987回 植竹年度第23回例会会報 2023-2-15 司会 吉光寺政雄君

本日のお客様

○ 国際ロータリー 第2550地区 クラブ奉仕委員会委員長 宇都宮陽南ロータリークラブ

内山浩志 様



会長挨拶 植竹一裕会長



まずは、2月6日早朝に発生しましたトルコ・シリア大地震で被災された方々にお見舞い申し上げます。可能な限り早急に我々に来る援助を提示してご了解をいただき実行

したいと考えます。海外への援助となりますので、単一クラブからというより第一グループもしくは第2550地区としてという考え方になるかと思いますが、その節はご協力よろしくお願いいたします。

立春を過ぎてからの雪は里雪とも言われ、関東地方の雪は南から上がってきます。いよいよ冬将軍の悪あがきとなる里雪は、春が近づいた証拠とも言えるのですが、その割には先週金曜日の雪は想定以上の大雪でした。1月25日の大雪と違って、湿気を含んだ重たい里雪でした。まさかあそこまで積もると思っていませんでしたし、あんなに早く溶けるとも思いませんでした。寒かったり暖かだったりとまさに三寒四温の真っ只中にいます。翌日の2月11日土曜日の朝に、鳥居社会奉仕委員長と30,000枚のマスクをNPO法人那須フロンティアさんへ寄贈する予定があり、時庭会員にお手伝いを頂いて、マスクを保管している田中会員の倉庫から搬出用のトラックを使用するために、7:30頃から除雪作業に汗を掻きました。約2時間掛けて会社の前の歩道と敷地内の除雪を行ない、無事マスクの搬出・搬入を終了することが出来ました。午後の寄贈にしておけば除雪しないで済んだかもしれないし、筋肉痛も味合わないで済んだ事でしょう。いずれにしても今後の予定として、警察署・那須町商工会・福祉施設・学校関係等々寄贈予定がありますので、植竹年度内にマスク寄贈が完了する見通しとなりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

当日の朝から第2550地区青少年交換委員会主催のROTEXイベント「那須スキートリップ」が総勢17名で開催されており、ヘイデンくんを筆頭に、5人の留学生と3人の次年度留学予定者がマウントジーンズ那須でスキーを堪能していました。その夕食会と研修会に大島幹事・井出委員長と参加をして挨拶してまいりました。今年度のROTEXの活動は例年と

出席報告 黒澤洋一委員長 (出席規定の免除会員数8名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 2月15日	35(8)	30(5)	5(3)	93.8%	—	—
前回 2月1日	35(8)	29(4)	6(4)	93.5%	1	96.8%

異なっており非常に活発な活動をされており、宿泊を伴うイベントが三度目との事。留学生も伸び伸びと明るい表情で日本での生活を楽しんでいる様に見受けられました。ROTEXS委員の皆さんと、このイベント1泊2日丸々お付き合い頂きました井手青少年奉仕委員長の献身的な奉仕に、改めて厚く御礼申し上げます。他にも、同じ11日に次年度ロータリー財団補助金管理セミナーがベルヴィ宇都宮で開催されており、稲垣次年度会長と村山ロータリー財団委員長が参加して下さいました。来月の3月19日には、PETSが開催される予定です。春の訪れと共に早くも次年度の準備が始まりました。

ロータリー関係のイベントが重なったこの日は、「建国記念の日」という祝日でした。建国記念と日の間に「の」が入るそうです。戦前は「紀元節」とされ、古事記や日本書紀で日本の初代天皇とされている神武天皇の即位された日を記念した「建国記念日」という祝日です。前回の会長挨拶でもお話ししました当時の暦、すなわち旧暦(太陰暦)では紀元前660年(神武天皇元年)1月1日を現代の新暦に換算しますと2月11日になります。第二次世界大戦後にGHQの意向で「建国記念日」という祝日は廃止されましたが、1967年(昭和42年)に「建国記念の日」として復活しています。

では、どうして建国記念日ではなく建国記念の日になったかと言いますと、建国記念日は文字通り建国を記念する日という意味で、その日が歴史的に事実として確認出来る事が必要になります。

他国を例にとると、アメリカの建国記念日は「独立記念日」とされ、1776年7月4日にアメリカ独立宣言が署名された日になります。同様にオーストリアは永世中立国を宣言した1955年7月27日、ウクライナはソビエト連邦が崩壊して独立を宣言した1991年8月24日が建国記念日となっています。余談ですが、2月11日は息子の誕生日で、オーストリア独立記念日の7月27日は私の誕生日になります。もちろんこれは無関係ですが・・・。

それに比べ日本の場合、神武天皇が日本の神話に登場する人物で、実在していたか確認が非常に難しく、明確な日付を確定できないために「の」を入れる事で日本が建国されたという歴史的事実を記念する日、という事になります。その日の確定する事が出来ないために、法律上で他の祝日は祝日法で祝日の制定がされていますが、建国をしたという事実に対する祝日であるため、法律的には「政令で定める日」という扱いになっています。どちらにしても祝日である事に変わりはありません。色々と諸説ありますが、ギネスによれば世界で一番古い国として認定されているの

が日本になります。その始まりが紀元前660年と考えられているので、今年が建国2683年という事になります。その結果、明確な建国した日を確定できない事が、ある意味歴史のある国という証拠にもなりますし、仕方がない事かもしれません。

1年で一番短い月の2月ではありますが、まだまだロータリーのイベントは続きます。来週の日曜日には、第一グループのIMが黒羽のホテル花月で開催されます。奮ってご参加下さる事をお願いしまして、本日の会長挨拶とさせていただきます。

🌀 幹事報告 大島三千三幹事



1. 2月1日の理事役員会で承認された黒磯ロータリークラブ慶弔規定の一部変更(追加)の件、第2条3)の報告、会員皆さんにコピーを配布いたしました。
2. 2月19日(日曜日)は第一グループIM、14時30分マイクロバスで石山出発、黒羽ホテル花月で15時30分開会(13名参加)
3. 例会にズームで参加される会員は、事前に連絡をお願い致します。
4. 2023-2024年度ロータリー手帳を希望されるは、申し込みをお願い致します。

🌀 委員会報告 藤崎善隆副会長



○ 青少年奉仕委員会 井出法委員長



青少年奉仕委員会 井出法委員長

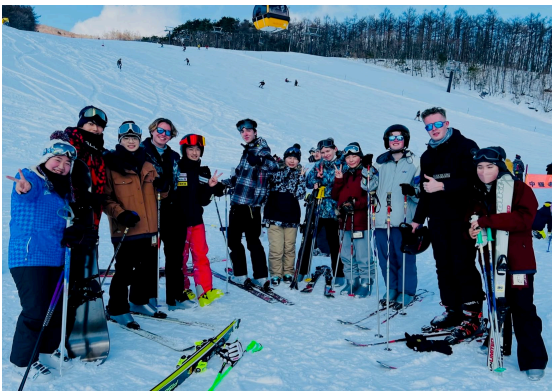
青少年奉仕委員会井出です。

先週末11日から1泊2日で、ROTEX主催の那須での宿泊を兼ねたスキーイベントが開催されました。

今回は黒磯ロータリークラブがイベント段取りやフォロー等協力を行うこととなり、先方と準備を進めてきて、ヘイデン君を含めた留学生達や地区青少年交換委員の方々を含め計17名が参加されました。当日夜のオリエンテーションでは、植竹会長と大島幹事もお越しになられご挨拶をいただきました。

総じて参加者のゲガや事故等も無く、無事終了したことをご報告申し上げます。

- ・ イベント名：那須スキー&温泉トリップ (2月11日～12日)
- ・ 宿泊地：ホテルエピナル那須、マウントジーンズ那須
- ・ 主催：ROTEX
- ・ 協力：黒磯ロータリークラブ



ニコニコボックス 佐藤博委員長



- 秋間 忍君 誕生祝ありがとうございました。
- 荒牧明二君 結婚祝ありがとうございました。
- 田中 徹君 あと4日で74歳になります。
- 村山 茂君 第2550地区クラブ奉仕委員長 内山浩志様 ようこそ黒磯クラブへ！
- 瀬尾紀夫君 大寒中お見舞い申し上げます。
- 鈴木隆子君 結婚祝ありがとうございます。今日は結婚記念日です。本当に多くの方にお世話になってここまでまいりました。ありがとうございます。



本日の卓話

- 講師 国際ロータリー第2550地区クラブ奉仕委員会委員長 宇都宮陽南ロータリークラブ 内山浩志 様
- 講師紹介 第2550地区クラブ奉仕委員会 村山 茂 委員

皆様今日は。本日の卓話を担当いたします国際ロータリー第2550地区会員組織委員会委員の村山 茂でございます。地区会員組織委員会の役割について、コロナ感染症によりそれらの会合が滞ってしまった関係で、実は私もよく承知しておりません。

本日は地区クラブ奉仕委員会委員長の内山浩志様(宇都宮陽南ロータリークラブ)をお迎えいたしましてこの後ご講話をいただきますが、私も皆様と一緒に勉強させていただきたいと思っております。それでは、内山委員長さまよろしく願いいたします。

内山浩志地区クラブ奉仕委員会委員長様には会員増強に関わる大切なお話をプロジェクターを使って懇切丁寧にご説明いただきました。会報紙面の都合上その一部のみを次ページに掲載させていただきます。

クラブ奉仕委員会

RI2550地区クラブ奉仕委員会
委員長 内山 浩志
2022年8月吉日

女性会員増強 (これまで & これから)

→これまで
専門職・上場企業役員や、支店長クラスな肩書
富裕層な資産家、又は、その家族

これから→
奉仕の気持ちのある「社会人全般」
(会社員、保育士、介護士、等々)

2022-23年度 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

会長テーマ
「イマジン ロータリー」
～人の力とつながり～

これが、ジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー(RI)会長、2022-23年度会長テーマです。

大きな夢を抱き、行動を起こすことをロータリーの会員に求めています。私たちにみんな、夢があります。その実現の為に、行動するかどうかを決めるのは私たちです。私たちがベストを尽くせる世界を作りましょう。

ロータリーに多様性、公平さ、インクルージョン(DEI)を取り入れる努力において、インクルージョンのカギとなるのは、障壁を取り除くことです。そしてインクルージョンこそが、会員増強のカギとなります。

第1地域ロータリーコーディネーター補佐 田中 久夫 (高崎RC)

会員増強の秘訣

- 新会員をクラブに紹介したことのある会員の比率はなんと約**40%**という低水準であることが判明しております。

反対に**6割**の会員は**会員増強に無関心**か、誘うべき友人を持たないかのいずれかです。現会員全員に新会員の勧誘を依頼しても空振りは必至です。友人・知人の多そうなるくて**元気な若手会員**に絞って、**真剣にクラブの将来を話し合う**ことが必要です。

2022-23年度 第2550地区 佐賀 直通ガバナー

～ロータリーを理解し 想像し 多くを達成しよう～

<地区方針>

- ①ロータリーの活動を知る
- ②ロータリーの歩み(活動)に参加する
- ③ロータリーで「汗を流し」皆で社会を支え合う

<地区目標>

*会員増強
ジョーンズ氏は、2023年度までにロータリー会員基盤の30%を女性にするというRI理事会の目標達成のタイムリミットが迫っていることにも触れております。
現在、当地区では、女性会員は0.7%ですので、女性会員の拡大、若手会員や社会構造変化による新しい職業の会員の加入を推進してください。

- 新会員勧誘の際に**言ってもらいたいこと**

- この方にとっていかに有益なクラブ・ライフであること
- 貴方のこれからの人生においてロータリーは**大いに価値があるもの**
- **自身が体験したロータリー・モーメントを具体例**をもって話すこと。体験談をストーリー仕立てです、ということが人の**心を打つ**ためには有効なようです

まずは 「**地区の現状**」 を分析しましょう

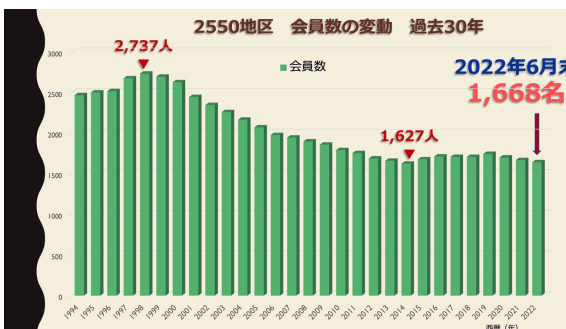
自分を磨くとは徳望を身につける事

自分を磨く
自分の人格を高める。単に高学歴・高収入という事ではない。

仕事を磨く
地域の役に立つ仕事をする。高潔性を念頭に。単に会社を大きくする・利益を上げる事ではない。まして有名な会社(上場企業)にする事でもない。

地域社会で奉仕
他の人や団体或いは自治体等の**目が届かない事・手が届いていない事に着目、実施**する。目立つことをする事ではない。

国際社会で奉仕
ロータリーの世界的ネットワークを活用しての活動。人道的奉仕や次世代の育成(国際交流)



ご清聴ありがとうございました



卓話御礼 植竹一裕会長より



SAA担当 吉光寺政雄副SAA



出席報告 鈴木久雄出席副委員長

以下、令和5年2月19日（日）黒羽「花月」で開催された第2550地区第一グループインターシティミーティングの様子をお伝えします。



第2550地区第一グループ インターシティミーティング (IM)



IM式典 植竹一裕会長

<クラブ現況報告 植竹一裕会長>

黒磯クラブの近況報告する前に第一グループの皆様、交換留学生ヘイデン・ローバート・ミッシェル君に対し支援金を賜りましたことを、この場を借りまして、厚く御礼申し上げます。彼は、8月にアメリカのオハイオ州ウースター市から来日して、現在黒磯高校に通学しています。ホストファミリーを中心に日本由来の文化や自然を体感しています。ホストファミリーによる大相撲観戦や、スキー体験、ROTEXによる留学生と次年度留学予定者の交流会では日光散策・烏山探検・那須スキートリップツアーに参加し親睦を深めました。クラブとしては、観月会という夜間例会において、琵琶や・尺八という日本独自の楽器を体験しています。また、新年会では、津軽三味線を聞き、おそらく人生初の餅つきを体験してもらいました。これからも日本文化の造詣を深めてもらいたいと思っております。

黒磯クラブの従来の活動地域は那須塩原市となっておりますが、那須ロータリークラブが残念ながら解散した事により、活動地域を那須町まで拡大している事を改めて認識いただくことから、今年度はスタートしております。また前年度までコロナ感染予防の観点から大きく活動を自粛しておりましたが、今年度を活動再開のリハビリの1年として感染対策を取りながら従来の活動を復活させる方向に舵を取りました。

活動方針として、会員増強純増3名、財団寄付、米山奨学会支援、My Rotary登録とIT・DX化の推進、Rotary 広報活動の推進、今の環境下で出来る奉仕活動の再検索、クラブ内親睦の発展をあげております。

例会運営については、ハイブリッド例会と称してズームによる例会参加を承認しました。結果として、業務上時間的に例会に参加が困難な場合に、本来であれば欠席せざるを得ない場合もズームによる例会参加が可能となり、出席率増加つながっていると思います。今後の会員増強についても、例会参加の方法が拡大することで、勧誘のひとつのポイントになるかもしれません。また、黒磯クラブとして通常年間4回の夜間例会を開催しておりますが、今年度は6回計画しており、既に4回の夜間例会を開催しております。内容的にも趣向を凝らした内容となっており、クラブ内親睦が強化されつつあると感じております。会員増強では、特に那須町地域や女性の入会を意識しております。結果として1名ではあります。女性会員が入会してくださいました。他に1名ではあります。入会のお声をお掛けしており入会を説得しているところです。活動地域を那須町まで拡大したことを認識するために、9月7日の例会では那須町町長の

平山幸宏様に外来卓話をお願いし、那須町の町政についてお話しをお聞きしました。

また今年度につきましては地区補助事業につきましても那須町での寄付活動を前提に検討しているところです。

他に当初の予定ではありませんでしたが、黒磯クラブに約100,000枚のマスクを贈呈いただきましたので、社会奉仕委員会として福祉施設・介護施設・公的機関・病院・学校・幼稚園などを中心にマスク寄贈を行い、今年度中に配布が終了する見通しがついたところです。

残念ながら全ての活動に対して制限がある中ではありますが、可能な限り万全な対策を講じて残る期間を進めてまいります。



IMにご参加の皆様お疲れ様でした。

2月15日欠席者(敬称略)
荒井昌一 泉道夫 戸野俊介 永山三芳
和氣勝利

前回2月1日分メイクアップ(敬称略)
石山桂子

次回例会 令和5年3月1日 担当 雑誌委員会

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋

○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館

0287-36-0028

0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月

○金曜日 黒羽/ホテル花月

0287-54-1105

0287-54-1105

会報委員会：秋間忍・村山茂・和氣勝利・瀧田雅仁